

交通災害共済50周年
特別表彰上位組合

●【増加口数】

順位	組合名	支部名
1	高 松	高 松
2	埼玉東	埼玉県
3	津 山	岡 山
4	三重県(尾鷲熊野)	東 海
5	福岡県	福 岡
6	三重県(津・伊勢)	東 海
7	南 信	上信越
8	出雲(本部)	広 島
9	三 崎	神奈川
10	新 潟	上信越

●【増加口数率】

順位	組合名	支部名
1	三 崎	神奈川
2	三重県(尾鷲熊野)	東 海
3	秋田県(鹿角)	東 北
4	南北海道(寿都)	札 幌
5	山梨県(都留)	山 梨
6	迫	東 北
7	高 松	高 松
8	大分県(国東)	熊 本
9	豊 前	福 岡
10	長野県(佐久)	上信越

●【平均口数】

順位	組合名	支部名
1	宮城県(気仙沼)	東 北
2	唐 津	福 岡
3	前橋(沼田)	上信越
4	大分県(日田)	熊 本
5	北北海道(名寄)	札 幌
6	新潟(新発田)	上信越
7	高崎(渋川)	上信越
7	三 崎	神奈川
9	秋田県(鹿角)	東 北
9	高 田	上信越

※カッコ内は組合支部名

平成30年度
年間表彰上位組合

◆火災生命共済

順位	組合名	支部名
1	杵 築	熊 本
2	太 田	上信越

◆交通災害共済

順位	組合名	支部名
1	高 松	高 松
2	津 山	岡 山
3	埼玉東	埼玉県

共済別の加入口数の推移 (カッコ内は前年度比) 【表1】

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
火災生命共済	295,659口 (8.4%減)	270,347口 (8.6%減)	244,792口 (9.5%減)
交通災害共済	145,087口 (9.5%減)	131,836口 (9.1%減)	123,556口 (6.3%減)

平成30年度剰余金処分 (単位:円) 【表2】

科 目	金 額
I 当期末処分剰余金	515,388,142
II 剰余金処分額	483,958,400
1. 法定準備金	85,000,000
2. 利用分量割戻金	48,958,400
3. 任意積立金	350,000,000
(損失補填準備金)	150,000,000
(災害見舞給付準備金)	200,000,000
III 次期繰越剰余金	31,429,742

(注)次期繰越剰余金には教育事業等繰越金22,000,000円を含む。

（付帯決議）
利用分量に必ずしも割戻しの方法
利用分量割戻金は、火災共済契約1
口につき2000円とし、消費生活協同
組合法第52条2項剰余金の割戻しに
関する規程ならびに定款77条の規定に
より、当該各組合員の出資金に繰り入
れるものとする。

交通災害共済50周年
特別表彰受賞組合に聞く

生協本部事務局では、今回受賞の増加口数一位の高松組合・高木孝司副理事長、増加口数率一位の三崎組合・小牧貞仁理事長、平均口数一位の宮城県組合・気仙沼支部・菅原俊朗支部長に日頃の取り組みを伺った(文中敬称略)。



高木・高松組合副理事長



小牧・三崎組合理事長



菅原・気仙沼支部長

事務局 それぞれ一位となった秘訣は何ですか。

高木 組合と組合員との接点が密接なのが我が組合の強み。職員全員が手分けして各店舗を訪店し、事前に加入データを確認の上、それをもとに増口をお願いしています。香川県は交通事故発生率が不本意ながら全国上位だから、組合員の関心も高い。「共済に加入してよかった」の声を励みに、事例をあげながら年間掛金1口400円を強調し、「お守りの代わりに一口加入を」との勧誘がかなり効果的だったようです。

小牧 6年前に理事長に就任して以来、2件の死亡事故があり、満額給付事例に関心が高まりました。また、金銭的に負担の少ない交通災害共済ですから加入勧奨に注力した。私自身が全店を訪店して声掛けしたところ、組合員が気持ちよく増口に応じてくれました。何よりも廃業された方も継続組合員として加入してくれたことがうれしい。

菅原 東日本大震災の被災で共済に対する認識が深まりました。とくに、全国組合員からの義援金は、組合員の感銘を与え、「私たち仲間の共済」との意識が広まったことも一因だと思います。組合役員はもちろんのこと、大店舗では従業員も加入してくれました。職員の全店訪店の頑張りのお陰です。

事務局 今後の取り組みは？

高木 今年度も頑張り、優秀組合になれるよう組合役職員ともども精一杯努力したい。

小牧 近い将来に我が組合は統合します。今回、三崎組合としての名を残せたことはよかった。これからも組合員から「組合に加入してよかった」といわれる組合にしたいですね。

菅原 交通災害はいつ起きるか全く分からないから共済加入は必要です。更なる増口活動に取り組みたい。

結果が承認された。なお、貸室部門は売上高2億2946万円(同0.1%減)の微減だった。

第2号議案の「剰余金の処分承認に関する件」では、普通株式1株当たりの配当金は前期と同等の普通配当50円(総額2千万円)、その他3千万円を修繕積立金とするなどが承認された。

第3号議案「退任取締役の退職慰労金に関する件」も原案通り承認された

◆諸活動の積極的推進

神奈川県連合会 横田圭二会長(5月21日)「事業計画には、(たばこ業界を共有し、組合員とのコミュニケーションを強化する。組合員、愛煙家、社会貢献のための活動では、引き続き対面販売の再活性化、喫煙場所確保、規制強化へ対応、未喫防止・美化活動等の諸活動を積極的に推進する」など。なお、来賓にはJT神奈川支社、TSネットワーク代表者など多数が列席した。

するとともに、条例の拡大解釈や過剰運用による行き過ぎた喫煙機会の喪失など、業界・愛煙家に過度な不利益にならないよう、都議会自民党「たばこ推進政策研究会」などへの働きかけを強化するなど。理事・監事補選では、新理事に中野淳一氏(東京東部組合理事長)、田川雅彦氏(連合会事務局長)、新監事に小池博氏(員外)が選任された。なお、来賓の東京財務事務所、たばこメーカー3社、TSネットワークの代表者及び中川雅治丸川珠代参議院議員、都議会自民党「たばこ推進政策研究会」の秋田一郎幹事長が挨拶した。

連合会総会から

全国21連合会の2019年度通常総会が終了したが、ここでは2連合会の事業計画の要点のみを紹介する。

◆施行細則の内容を注視

東京都連合会(水谷章道会長・5月24日)「事業計画には(来年4月の東京都受動喫煙防止条例の全面施行に向けては、施行細則の内容を注視

2019年度たばこ生協総代会



挨拶する横田会長(円内は議長の森岡和夫総代・東京支部・中野組合理事長)

2019年度たばこ生協総代会が5月29日、東京・ベイ有明フシントンホテルで開催され、全議案が原案どおり可決・承認された。平成30年度の事業概要では、火災生命共済・交通災害共済の加入状況は引き続き減少傾向にあるが、交通災害共済は「50周年記念キャンペーン」施策により、減少傾向は緩和された。また、自然災害見舞金の支払いは、台風21号、北海道胆振地方中東部地震などが多発したため大幅に増えた。収支面では、異常危険準備金積立超過額の戻し入れなどにより、当期剰余金(税引後)は4億2500万円、そのうちの約4900万円を「利用分量割戻し」に充てるとし、火災共済契約1口につき2000円を加入者の出資金に繰り入れることとなった。これは7年連続の加入組合員への還元措置である(表2参照)。

【平成30年度事業報告】

加入状況…火災生命共済は前年度実績に比べて9.5%の減少だが、交通災害共済は6.3%の減少となり、減少幅が2.8%緩和された(表1参照)。給付状況…共済金及び見舞金の総額は2億7800万円。そのうち、火災共済金は7千万円(前年度比294.4%)増となった。これは平成29年度の火災が極端に少なかったためで、前4年度の実績と比較するとほぼ平年並みである。生命共済金は1億900万円(同5.4%減)。交通災害共済金は2500万円(同9.3%減)。一方、災害見舞金総額は7300万円(同148.5%増)。そのうち、自然災害見舞金は6951万円(171.1%増)となったが、これは災害救助法が適用される災害が頻発したためである(表3参照)。

【平成30年度事業報告】

加入状況…火災生命共済は前年度実績に比べて9.5%の減少だが、交通災害共済は6.3%の減少となり、減少幅が2.8%緩和された(表1参照)。給付状況…共済金及び見舞金の総額は2億7800万円。そのうち、火災共済金は7千万円(前年度比294.4%)増となった。これは平成29年度の火災が極端に少なかったためで、前4年度の実績と比較するとほぼ平年並みである。生命共済金は1億900万円(同5.4%減)。交通災害共済金は2500万円(同9.3%減)。一方、災害見舞金総額は7300万円(同148.5%増)。そのうち、自然災害見舞金は6951万円(171.1%増)となったが、これは災害救助法が適用される災害が頻発したためである(表3参照)。

交通災害共済は減少傾向緩和

7年連続の組合員還元「利用分量割戻し」実施

平成30年の大規模災害と支払い金額 【表3】

災 害 名	主な摘要地域	延べ件数	金額(円)
平成30年2月4日からの大雪	福井市ほか	66	2,869,000
平成30年大阪府北部を震源とする地震(6月18日)	大阪市ほか	50	1,548,000
平成30年台風7号及び前線等に伴う大雨 平成30年7月豪雨による災害	安芸市(高知県)、鳥取市、広島市、岡山市、福知山市、豊岡市、今治市、高山市ほか	103	4,729,409
平30年台風21号	大阪市ほか	607	18,795,672
平成30年北海道胆振地方中東部を震源とする地震(9月6日)	北海道全域	343	17,614,617
平成30年台風第24号	静岡県ほか	266	9,804,384



一全日本たばこ販売センター定時株主総会

総売上高は前期並みに
配当は1株当たり50円

(株)全日本たばこ販売センター(横田圭二社長)の第61回定時株主総会が5月28日に開催された。

第1号議案の「第53期(2018年度)事業報告及び計算書類承認に関する件」では、貸室部門・業務部門の当期総売上高は2億5410万円(前期比0.7%減)と前期並みとなり、法人税などを控除した当期純利益は6113万円(同14%減)とする業績結果が承認された。なお、貸室部門は売上高2億2946万円(同0.1%減)の微減だった。

第2号議案の「剰余金の処分承認に関する件」では、普通株式1株当たりの配当金は前期と同等の普通配当50円(総額2千万円)、その他3千万円を修繕積立金とするなどが承認された。

第3号議案「退任取締役の退職慰労金に関する件」も原案通り承認された

『環境美化』『マナーの啓発』など たばこ組合の地域社会への貢献活動

全協主導で2004年(平成16年)度より行われている全国統一美化活動が、今年も5月30日から6月5日までの一週間、21連合会傘下の組合が一つになって清掃活動、喫煙マナーの啓発活動などを行い、広く社会にアピールした。この活動は、地域社会・マスコミなどからも高い評価を受けている。本紙では、期間中に活動を展開した組合の中から12組合を紹介する(なお期間中、悪天候などで順延・中止したケースもあった)。

落ち葉拾い・雑草取りなども

上信越連合会・桐生組合(群馬県)



上信越連合会(茂木英重会長)では、群馬・長野・新潟県内の49か所で、美化活動が行われた。



群馬県内では9か所で活動が行われ、このうち桐生組合(朝賀盛一理事長)では、女性部(丹羽ひさ子部長)が中心となつて、総勢17名が桐生が岡公園内で美化活動と、落ち葉拾い、雑草取りなどを行った。

総勢60名がJR長岡駅周辺で

上信越連合会・長岡組合(新潟県)



同じく、上信越連合会の新潟県では27か所で活動が展開され、このうち長岡組合(三上健一理事長)では、女性部(佐藤愛子部長)が中心となつて、総勢60名でJR長岡駅周辺の美化活動と、未成年者喫煙防止の啓発などを行った。なお、活動には新潟たばこ文化愛好会の代表10名も参加した。

JR浦和駅周辺で「彩の国たばこ愛好会」も参加

埼玉県連合会・埼玉中央組合



埼玉県連合会(高沢啓浦和駅周辺で美化活動を行った。このうち、埼玉中央組合(高橋隆理事長)では、女性部(藤田由美子部長)を中心に総勢14名が、JR



なお、浦和駅では、彩の国たばこ愛好会のメンバー18名も参加し、埼玉中央組合と連携を取りながら美化活動を行った。



道の駅周辺などで雑草取りも実施

東北連合会・秋田県組合男鹿支部



東北連合会(平賀ノブ会長)では、青森・岩手・秋田・宮城・山形県内の61か所で美化活動が行われた。秋田県組合(保坂廣樹理事長)では、12か所で行われたが、このうち県組合男鹿支部(谷口咲子支部長)は、大湯村の運動公園と道の駅周辺で、谷口支部長はじめ女性部が中心となつて総勢24名が美化活動を展開した。



当日は、実施場所周辺の清掃活動のほか、雑草取りも実施、さらに、活動終了後は、参加者がグランドゴルフ(女性部主催)を楽しんだ(写真①)。

鶴ヶ城公園内でマナー啓発も行う

福島県連合会・会津組合若松支部



福島県連合会(渡邊直忠会長)管内では、22か所で美化活動が行われた。このうち、会津組合(戸川兼理理事長)では、女性部(齋藤宏子部長)を中心に総勢24名が、会津若松市の鶴ヶ城(会津若松城)公園内で美化



活動を行うとともに、喫煙マナー啓発のティッシュや携帯灰皿を配付した。携帯灰皿の配付では、観光客に大いに喜ばれ、お礼に自分で撮った鶴ヶ城の写真をハガキにしたものをいただく、といったエピソードも。

JR常陸大子駅周辺などで

茨城県連合会・茨城組合大子支部



茨城県連合会(小林政弘会長)管内では、23か所で美化活動が行われた。このうち、茨城組合(小林政弘理事長)では、大子支部(鈴木一成支部長)が、女性部(植木時子部長)を中心に総勢14名が、JR常陸大子駅周辺と国道118号沿道で美化活動を行った。



活動終了後には女性部の会合を行い、秋の日帰り旅行計画などの話題で親睦を深めた。なお、大子支部では、秋には袋田地区の皆さんと一緒に「袋田の滝」周辺の美化活動も実施している。

特集

全国統一
美化活動

主役は女性部・地域に根付く地道な活動

全国21連合会傘下のたばこ組合が展開

JR鳥取駅周辺から繁華街で

東中国連合会・鳥取組合



東中国連合会(増中憲明会長)では、岡山・鳥取県では3か所で美化活動が行われた。鳥取県内14か所で活動行われ、このうち鳥取組合米澤至明(理事)では、女性部(田部敏子部長)が中心となり、総勢21名が、JR鳥取駅周辺から繁華街まで、市通りを美化活動を行った。

た。を化け困ま街のと駅R名総な中心部田性では理澤組
行活てをで通繁市周鳥が、勢っ動美広範り華内辺取

JR豊後森駅などで

九州中部連合会・大分県組合玖珠支部



九州中部連合会(益田龍朗会長)では、大分県では17か所で美化活動が行われた。このうち大分県組合(安部純一理事長)の玖珠支部(松本真由美支部長)では、女性部(松本真由美部長)が中心となり、総勢17名が、JR豊後森駅周辺から玖珠町の商店街までの通りで美化活動を行った。



総勢95名が市内中心部で

九州南部連合会・鹿児島組合



九州南部連合会(福島洋一会長)では、鹿児島・鹿児島県では19か所で美化活動行われ、このうち鹿児島県組合(二之宮行宣理事長)では、女性部(山本幸子部長)が中心となり、総勢95名(うち、組合関係は48名)が、市内中心部の天文館アーケイド街・天文館公園などの美化活動を行った。なお、「さつま紫煙の会」から27名の参加があった。



文京区役所・後樂園駅周辺で

東京都連合会・新宿文京組合



東京都連合会(水谷章道会長)では、26か所で美化活動が行われた。このうち、新宿文京組合(塩田孝二理事長)では、女性部(秋葉由利子部長)を中心に総勢19名が、文京区の東京メトロ「後樂園」駅・文京区役所・後樂園周辺で美化活動を行った。



豊国神社参道周辺で

東海連合会・愛知県組合名古屋東支部



東海連合会(石原央会長)では、愛知・静岡・岐阜・三重県内の56か所で美化活動が行われた。愛知県組合(大矢武理事長)では14か所で美化活動行われ、このうち名古屋東支部(大矢武支部長)が中心となり、総勢18名が、市内の中村公園内にある豊国神社参道周辺で美化活動を行った。

今回は、いつも参加するJTに加え、TSC社(トウルイススピリットタバコカンパニー)・ナチュラルアメリカンアメリカンスピリットの販売促進会社)が初めて参加し、活動に華を添えた。

JR大阪駅の周辺で

関西連合会・大阪北組合



関西連合会(室肇会長)では、大阪府・京都府と兵庫・和歌山・奈良・滋賀県内の100か所で美化活動が行われた。大阪府では40か所で美化活動行われ、このうち大阪北組合(大西勉理事長)では、女性部(片尾聖子部長)が中心となり、総勢45名がJR大阪駅の北口と南口周辺で美化活動を行った。なお、活動には、関西たばこ問題を考える会も参加した。



大阪北組合は期間中、JR大阪駅の他、10か所で美化活動を実施した。

